

## ◆地球環境

地球環境問題が待ったなしの時代に入りました。このままの勢いで大気中の二酸化炭素の濃度が上昇していくと今世紀中に平均2度以上の温度上昇が避けられず、海面上昇や気候変化により人間の生活に大きな影響が生じ、全世界的に大混乱が起これと予想されます。まず先進国が率先して二酸化炭素の排出の大幅な削減を実現し、同時に中国、インド、ブラジルといった急激に経済成長している国にも経済成長と排出量の削減とを両立させることが可能になる処方箋を示していかななくてはなりません。

このためにはエネルギー効率の向上や、化石燃料から風力、ソーラー、バイオマスといった自然エネルギーへの転換が必要です。これを進めるためには社会的な制度を整備すること、自然エネルギーへの転換を可能とする技術革新が必要です。社会制度の整備は主に政治の仕事であり、技術革新は主に科学者、技術者の仕事です。私としては技術出身の政治家として制度と技術の両面で取り組みたいと考えています。かつてアメリカにベンジャミン・フランクリンと

いう科学者であつて政治家であつた人がいましたが、私の目標したいと思います。

特に私に関心を持ち応援している技術は、木材や草などのバイオマスをガス化し、更に液体燃料化する技術です。理論的には植物の成長分をうまくエネルギー化できれば、全人類が必要とするエネルギーを生み出すことができ、地球を救うことができます。夢の実現をめざします。